

履修について

正科1年次入学生・2年次編入学生

開設科目の分類

本学の卒業に必要な科目は、全学共通科目と専門教育科目に大別され、全学共通科目は、児童学科、心理学科、社会福祉学科、英米文化学科、日本文化学科の各学科に共通した科目群として設けられています。児童学科と社会福祉学科は聖徳教育（必修2単位）と、その他の科目より18単位以上を選択して、合計で20単位以上、英米文化科と日本文化学科は聖徳教育（必修2単位）と、その他の科目より16単位以上選択して合計18単位以上、心理学科は聖徳教育（必修2単位）と、その他の科目の24単位を履修して合計26単位修得することが必要となります。

専門教育科目については、それぞれの学科、コースにより、教育課程に示された履修年次に従って履修を進めていきますが、全学共通科目の卒業所要単位数と合わせて、計124単位になるようにすることが必要となります。また、この卒業所要単位数124単位のうち、**30単位以上は、面接授業（実習による科目を含む）を受講して修得することが必要となります。**2年次編入学生の場合、個別認定の単位数によって履修単位が異なりますが、**23単位以上は、面接授業（実習による科目を含む）を受講して修得することが必要となります。**

履修登録について

入学時にみなさんに卒業までに学習をする科目について履修登録を行っていただきます。その際、履修上限単位数は134単位（卒業単位に含まれないものは除く）とし、それを上まわる分に関しては別途1単位1,000円の登録料が発生します（科目等履修生の詳細は「履修と学習の手引」参照）。しかし、免許・資格を取得するために上限単位以上の履修が必要な場合は、必要単位数までを無料とし、それを超えた分に対し登録料が発生します。

英米文化学科の教育課程について

卒業所要単位数は、学則により次のように定められております。

(1) 全学共通科目 18単位以上

(2) 専門教育科目 必修科目および選択科目合わせて106単位以上 総合計124単位以上

(うち30単位以上を面接授業で修得することが必要です。ただし、2年次編入生は認定単位を除き23単位以上が必要です。)

●卒業所要単位数

全学共通科目	専門教育科目				計
	専門基礎科目	必修科目	選択必修科目	関連科目	
18	12	52	24	18	124

履修については、教育課程表により、配当された年次に従って履修してください。

特に、教育課程表の〈注〉の部分には十分注意してください。

英米文化学科教育課程表

(1) 4月生は4月1日～3月31日を、10月生は10月1日～9月30日を1年間として取扱います。

(2) 各授業科目について、教育課程表に履修年次が示されておりますが、履修年次の変更が生じる場合がありますので、ご了承ください。

●全学共通科目（英米文化学科）

授 業 科 目	単位数		履修 年次	教 免	備 考
	通信	面接			
言語と文化Ⅰ	2		1		16単位以上選択必修
言語と文化Ⅱ	2		1		
日本国憲法	2		1	○	
自然と数理Ⅰ	2		1		
女性と子どもⅠ	2		1		
女性と子どもⅡ	2		1		
生活の科学Ⅰ	2		1		
生活の科学Ⅱ	2		1		
英語		2	2	○	
体育講義	1		1	○	
体育実技		1	1	○	必修
情報活用		2	2	○	
聖徳教育		2	1		
計	17	7			

〈注〉(1) 英米文化学科共通科目より「聖徳教育」(2単位・必修) および備考欄の通り16単位、計18単位以上必修です。

(2) 中学校、高等学校の教員免許状を取得する方は、「教免」欄に○印を付された科目8単位を含め履修してください。

●英米文化学科 専門教育科目（平成24年度以前入学生）

〈取得免許・資格：中学校教諭一種（英語）／高等学校教諭一種（英語）／図書館司書／学芸員〉

区分	授 業 科 目	単位数		履修 年次	中一 英語	高一 英語	備 考
		通信	面接				
専 門 教 育 科 目	専門基礎科目	英語のリーディング	2	1			〈卒業要件〉 ①専門基礎科目 12単位はすべて必修です。 ②必修科目 52単位はすべて必修です。 ③選択必修科目より24単位以上選択必修です。 ④関連科目より18単位以上選択必修です。 計106単位以上必修です。 ・授業科目欄に※印のついた科目を履修する場合は、その科目のIを履修していること。
	専門基礎科目	英語のライティング	2	1			
	専門基礎科目	基礎英文法	2	1	○	○	
	専門基礎科目	英語のスピーキング		2	1		
	専門基礎科目	英語のリスニング		2	1		
	専門基礎科目	英単語の構造と関連	2	1			
	必修科目	西洋文化の源流Ⅰ	4	2			☆
		西洋文化の源流Ⅱ	4	2			
		イギリスの歴史	4	1			
		アメリカの歴史	4	1			
		現代イギリス事情	2	1	○	○	
		現代アメリカ事情	2	1	○	○	
		文学概論	4	3			
		イギリス文学史	4	2		△	
		アメリカ文学史	4	2		△	
		英語学概論	4	2	○	○	
		英語音声学Ⅰ		2	1		〈免許・資格の取得について〉 卒業要件に加えて (1)中学校教諭一種免許状（英語）を取得するためには、中一英語欄に○印を付されたすべての科目が必修です。 (2)高等学校教諭一種免許状（英語）を取得するためには、高一英語欄に○印を付されたすべての科目と△印を付された科目より1科目4単位が必修です。 ※(1)(2)の教員免許状を取得するためには、〔教職専門科目〕の科目も併せて履修してください。なお、教職専門科目は卒業所要単位数に算入することはできません。 (3)図書館司書・学芸員資格を取得するためには卒業要件に加えて〔図書館司書／学芸員資格科目〕の科目を履修してください。なお、図書館司書・学芸員資格科目は卒業所要単位数に算入することはできません。
		英語音声学Ⅱ ※		2	3		
		英語史	4	3	○	○	
		英文法	4	3			
		英語コミュニケーションⅠ		2	2	○	
		英語コミュニケーションⅡ ※		2	3	○	
		英米の詩Ⅰ	2	3	○	○	
		英米の詩Ⅱ ※		2	4		
		英米の戯曲Ⅰ	2	3			
		英米の戯曲Ⅱ ※		2	3		
		英米の小説Ⅰ	2	3	○	○	
		英米の小説Ⅱ ※		2	4		
		英米の批評・随筆	2	4	○	○	
		英語学演習Ⅰ		2	3		
		英語学演習Ⅱ ※		2	3		
		英米の思想	2	3			
		英語の発想	2	3			
		時事英語	2	3			
		卒業論文	4	4			
	関連科目	比較文化	4	2	○	○	
		異文化間コミュニケーション	4	2			
		生命倫理	4	3			
		情報環境論	4	3			
		ドイツ語Ⅰ		2	1		
		ドイツ語Ⅱ	2	1			
		フランス語Ⅰ		2	2		
		フランス語Ⅱ	2	2			
		古典語Ⅰ		2	2		
		古典語Ⅱ		2	2		
	計		90	30	28	32	

〈注〉卒業に必要な単位と、免許・資格取得に係る単位は次の通りです。

☆「文学概論」は本年度（通信2単位＋面接2単位）で運用しています。この面接2単位は卒業所要単位数の30単位に含めることはできません。

	全学共通科目	専門基礎科目	必修科目	選択必修科目	関連科目	教職専門科目	計
中学校教諭一種(英語)	18単位	12単位	必修16単位(○印) 選択36単位以上	必修6単位(○印) 選択18単位以上	必修4単位(○印) 選択14単位以上	34単位	158単位
高等学校教諭一種(英語)	18単位	12単位	必修16単位(○印) 選択必修4単位 選択32単位以上	必修6単位(○印) 選択18単位以上	必修4単位(○印) 選択14単位以上	29単位	153単位
中学校教諭一種(英語) + 高等学校教諭一種(英語)	18単位	12単位	必修16単位(○印) 選択必修4単位 選択32単位以上	必修6単位(○印) 選択18単位以上	必修4単位(○印) 選択14単位以上	34単位	158単位

〈注〉教職専門科目は卒業所要単位数には算入されません。